

中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2010
第655号

1

特集
テーマ

●平成22年度中小企業関係予算・財政投融资政府原案の概要



Kagoshima
Prefectural Federation
of Small Business
Associations

黒は、薩摩。

南薩摩は黒潮文化の凝縮した土地である。
古来より黒潮に乗って大陸や南洋との交易が行われ、文化、技術が渡来した。蒸溜技術、サツマイモ、黒麹も海路伝わり、薩摩の風土に育まれて芋焼酎が誕生した。薩摩オリジナルの日本の蒸溜酒が、世界に通じる酒となったのだ。



甘さと、
コクと。
薩摩焼酎
黒白波

うまさの証



さつま白波は様々な厳しい品質基準に合格しています。

地理的表示「薩摩」及び品質を保証するマークについてはホームページでも、ご紹介しています。

詳しくは、www.satsuma.co.jp

薩摩酒造株式会社

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

目次

年頭所感 2
 鹿児島県中小企業団体中央会会長 岩田 泰一
 鹿児島県知事 伊藤祐一郎
 鹿児島市長 森 博幸
 日本銀行鹿児島支店長 長井 滋人
 商工中金鹿児島支店長 大野 晃一
 全国中小企業団体中央会会長 鶴田 欣也

特集 「平成 22 年度中小企業関係予算・財政投融资政府原案の概要」 8

中央会の動き 12
 ●中央会年始会 ●中央会青年部会ボランティア事業
 ●全国中央会「全国大会決議及び事業仕分け評決結果に対する緊急要望」

インフォメーション 14
 ●中小企業庁「条件変更対応保証制度開始」

年賀広告 16

業界情報 30
 ●平成 21 年 12 月 情報連絡員報告

倒産概況 32
 ●平成 21 年 12 月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 34

景観一望、桜島。



これまでも、これからも輝きつづけます。



Castle Park Hotel
城山観光ホテル

鹿児島市新照院町 41 番 1 号 TEL099-224-2211(代)
 ホームページアドレス www.shiroyama-g.co.jp

鹿児島城山温泉

天然温泉露天風呂「さつしづ湯」で心の癒し——



365ROOMS

365室11タイプのお部屋でおくつろぎください。



年頭のご挨拶

鹿児島県中小企業団体中央会
会長 岩田 泰一



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、平成22年の素晴らしい新春を、心新たに、お迎えのことと存じ、心からお慶び申し上げます、年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

さて、去年は、激動の1年でありました。経済は、一昨年からの世界規模での景気後退の影響が続き、昨年11月には、政府によりデフレ認識の発表もございました。業種を問わず、景況感は悪化の一途であり、日本経済をけん引していた輸出産業は伸び悩み、雇用や個人消費なども冷え込んだ1年でありました。

9月には、民主党を中心とする鳩山政権への交代がありました。新政府は、政治主導を掲げ、既存事業見直しのため事業仕分けを実施するなど、行政全般の予算や制度の精査を行なったことは記憶に新しいところでございます。

この事業仕分けでは従来の中小企業政策も少なからず、評決されております。本年度の一般会計の総額は、過去最大の約9.2兆円にのぼる見通しではありますが、中小企業は『国の礎』であるとの認識から、是非とも、私ども中小企業者が、本来の持ち味であります『機動力・柔軟性』をいかに発揮し、ここ南の地・鹿児島から、この閉塞した景気を払拭できるような政策を大いに期待するところでもあります。

本会は、引き続き中小企業の総合支援機関として、組合等の基盤強化、経営効果の発揮、人材育成など、様々な面から効果的な会員

サービスに取り組んでまいります。あらゆる施策を通じ、組合員企業への支援を積極的に展開し、本県全域にわたる幅広い中小企業支援を推進してまいります所存でございます。

これまで以上に、自らの叡智をいかに発揮し、元気な経営活動を目指し、わが国経済の舵取り役となれるよう、組織化による強みを武器に、大企業にも負けない行動力で、平成22年に突き進んでいこうではありませんか。

本会は、本年、創立55周年を迎えます。55年という歴史の重みをしっかりと受け止め、会員の皆様方に信頼いただける事業推進のために、これまで以上に努力してまいりますので、改めて、ご支援ご鞭撻をお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



「力みなぎる・かごしま」 の実現に向けて

鹿児島県知事 伊藤 祐一郎



平成22年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業の連携支援や組合の育成・強化に努められ、中小企業の振興と地域経済の発展に多大な御貢献をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、県政の推進につきまして、格別の御支援・御協力をいただいておりますことに対し、心から感謝を申し上げます。

現在、我が国は、グローバル化の急速な進展や本格的な人口減少、超高齢社会の到来など大きな変革期を迎え、これまで支えていた様々なシステムが見直しを求められております。他方、円高やデフレの影響など、我が国の景気や雇用情勢は依然として厳しい状況にあります。

こうした中、県としては、「安心・活力・改革継続予算」として編成した当初予算をはじめ、数次にわたる補正予算により、県内の景気動向にも配慮しつつ、雇用・経済対策などに積極的に取り組んでいるところであります。

昨年は、7月の皆既日食により、離島をはじめとする観光かごしまの魅力が情報発信されるとともに、11月には県内の中小企業・団体の参加を得て、「かごしま産業おこしフェア2009」を開催し、本県の商工業や特産品の魅力を県内外へ広くPRすることができました。

今年は、平成23年春の九州新幹線鹿児島ルート全線開業1年前のプレイベントやシン

ポジウムを開催することとしており、全線開業効果を県下全域に拡大・普及させるため、関係機関・団体と連携しながら各般の取組を進め、「本物。鹿児島県」が持つ、豊かな自然や個性ある歴史・文化、豊富な食材など、人を元気にする本物の素材があふれるかごしまの魅力を広く情報発信していきたいと思っております。

我が国全体において、大きな変革のうねりが生じている中、私は鹿児島が持つ発展の可能性を信じ、21世紀にふさわしい「力みなぎる・かごしま」、「日本一の暮らし先進県」づくりに果敢に挑戦してまいりますので、皆様には、引き続き、県政に対する御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、鹿児島県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業者の多様で活力ある成長を実現するため、指導団体として更なるリーダーシップを発揮され、本県中小企業の健全な発展のために御尽力くださるよう期待しております。

年頭に当たり、鹿児島県中小企業団体中央会並びに県内各組合のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたしますとともに、本年が皆様にとって良い年でありますように、心からお祈り申し上げます。

変革の時代～未来に輝く「元気都市・かごしま」の創造へ～

鹿児島市長 森 博 幸



平成22年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様方におかれましては、中小企業の連携組織の専門支援機関として、県内の中小企業の振興と各組合の健全な発展のために、幅広い活動を積極的に展開され、大きな成果をあげておられますことに深く敬意を表します。また、日頃から市政の各面にわたり温かいご理解とご協力を賜り、市政が順調に進展しておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、ご案内のとおり、国内経済は先行き不透明な厳しい状況が続いており、また、人口減少や少子高齢化の進行、地球規模での環境問題、さらには国・地方を通じた厳しい財政状況など、我が国は多くの課題に直面しております。

山積する課題への国民の不安や閉塞感などを背景に、昨年9月には政権交代が行われ、新政権において、これまでの政策の抜本的な見直しや従来とは異なる手法等による政権運営が進められております。

こうした大きな変革の時代にあって、私は厳しい行財政環境を踏まえ、本市を取り巻く社会経済情勢の変化に即応した、迅速かつ的確な施策の展開が重要であると考えております。

九州新幹線の全線開業までいよいよ一年余りとなりました。

全線開業に向け、この一年、中心市街地のにぎわい・活力の創出や、「美味のまち鹿児島づくり」をはじめとする、本市固有の資

源・特性を最大限に活かした観光振興など、鹿児島ならではの魅力づくりに向けたさまざまな取組みを官民一体となって加速させてまいります。

さらに、創意と工夫に満ちた本市ならではのまちづくりが、より一層展開可能となるような真の地方分権の実現に取り組むとともに、あらゆる知恵と創意を結集し、本市の大きな発展可能性を踏まえて、新たな時代を見据えた施策にも積極果敢に挑戦してまいりたいと考えております。

これからも、市民の皆様とのパートナーシップを大切に、変革の時代にあっても、夢や笑顔がひろがる、未来に輝くかごしまの創造に全力を傾注してまいりたいと考えておりますので、鹿児島県中小企業団体中央会の皆様方には、地域経済の牽引役として、本年も市政の推進に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆様にとりましてすばらしい年でありますよう、心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

年頭のご挨拶

日本銀行 鹿兒島支店
支店長 長井 滋 人



2010年を「百年に一度の危機」をやり過ぎて以前の「平常」に戻る年と考えるのは甘い。「いざなぎ超え」景気は出来過ぎであったのであり、日本経済は産業構造の調整という80年代からの宿題に真正面から取り組まなければならない。

産業構造調整の鍵は外需一辺倒からの脱却だ。その際には、中国をはじめとする新興市場経済の地位確立という新しい国際分業体制の中で、輸出型製造業をフルセットで維持するという世界的にも稀な産業構造の見直しが進捗しよう。

製造業については、非正規雇用の拡大を通じた新興市場経済との競争というパラダイムが限界にきている。また、CO₂削減という負担増加も予想され、世界的な工場の再配置の動きが加速化する兆候がある。

この中で、鹿兒島経済については、外需依存からの脱却という全国の流れとは逆に、もっと輸出を伸ばしていく努力が必要である。全国的に景気が持ち直しに向かう中、鹿兒島ではその実感がなかなか湧かない。これは景気回復を牽引する輸出増加の恩恵をダイレクトに受けられないためである。今後、アジアを中心とする世界経済が成長のエンジンになっていく時代に向けて、内外需のバランスを是正し、鹿兒島をエンジンとダイレクトに繋ぐことが求められる。

これまでビジネスの国際化は全国レベルの事業展開の次のステップと位置付けられてきた。しかしながら、地方の中小企業が生き残っていくためには、全国展開を待つことな

く、「地方からのグローバル化」を図っていかなければならず、そのポテンシャルは十分にある。

ただし、国際化の展開は、鹿兒島経済に多い中小企業にとって、特に人材やノウハウの面で容易なことではないことも事実である。その打開策としては、従来の「東京からのグローバル化」の名残で東京に存在する国際的人材やノウハウを地方に招致することが有効だ。地方には手つかずのグローバル化に向けたポテンシャルがある一方で、東京では国際的な人材が過剰に供給されている。こうしたミスマッチはチャンスであり、大企業のベテラン層の再活用とかUターン、Iターンの奨励で国際的な人材を鹿兒島に招致出来ないだろうか。

もうひとつは企業間の協力・連携だ。国際化を図る際の初期投資は大きく、回収にも時間がかかる。また、すべての企業が国際化に向いているとは限らず、不確実性が高い。そうした初期投資の段階では、中小企業単独で取り組むのではなく、協力してコストとリスクを分担することが有効だ。

そうした国際化に向けた集団的な取り組みには強力なリーダーシップが必要である。既に行われている国際的な商談会や物産展のような行政、金融機関、企業団体による主導的な役割を一層強化すると同時に、産学連携による取り組みにも期待が高まる場所である。

明治維新で一旦は途絶えてしまったが、2010年が「世界の薩摩」復活の元年となることを願う。



年頭のご挨拶

商工中金 鹿児島支店
支店長 大野 晃 一



新年おめでとうございます。平成22年の新春を迎え、鹿児島県中小企業団体中央会の皆様に謹んでお慶びを申し上げますとともに、所感の一端を申し述べて年始のご挨拶とさせていただきます。

昨年は、リーマン・ブラザーズの破綻を機とした金融危機を受け世界経済が急速に悪化する最中に幕を開けました。その後、各国で財政・金融面での対策が実施されるに連れ、景気は底入れし次第に緩やかな持ち直しに転じました。

わが国経済も年初は前年来の急速な後退が続きました。企業業績は売上の急減から大きく悪化し、設備投資も未曾有の大幅減少となり、年後半に至って漸く下げ止まりました。雇用環境も急速に悪化し、7月には失業率、有効求人倍率ともに過去最悪の水準を更新しました。中小企業についても、当金庫が実施している「中小企業月次景況観測」において1月の景況判断指数は過去最低を記録しました。その後景況の悪化度合いはやや弱まったものの、景況判断指数の水準は依然として低く、売上高は前年比で大幅な減少が続きました。こうしたなか、当金庫は法定された指定金融機関として、中小企業等に対する危機対応のための融資等に取り組んでいます。融資枠については、21年度補正予算において大幅に拡充され、中小企業等の資金繰りを一層支援していく態勢を整えました。

鹿児島県におきましては、前年の「篤姫ブーム」の反動や、大手メーカーの工場閉鎖等厳しい環境が続いていますが、来春には九

州新幹線鹿児島ルート of 全線開業が予定されており、それを見据えたまちづくりや観光振興による経済効果が大いに期待されています。

今年の経済情勢を展望しますと、世界経済は当面景気対策の効果や金融市場の安定化等から、緩やかな回復基調が続く可能性が高いとみられます。国内景気も緩やかに持ち直すとみられるものの、水準が低いものに止まるため、厳しい経済・金融環境が続くことが予想されます。当金庫としましては、引き続き危機対応業務を中心にセーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。

鹿児島県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業の様々な課題の克服と活力ある成長に向けて、中小企業の良きアドバイザーとして、引き続きご尽力いただきますよう期待しております。

年頭にあたり、鹿児島県中小企業団体中央会並びに会員の皆様のますますのご繁栄を祈念いたしますとともに、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶

全国中小企業団体中央会
会長 鶴田 欣也



新年明けましておめでとうございます。
平成22年を迎えるにあたり、全国の中小企業の皆様並びに組合をはじめとする中小企業連携組織関係の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年6月に佐伯前会長からバトンを引き継ぎ、会長として初めて迎える新年であります。昨年は、政権の交代という大きな変化がありました。中央会関係についても、組合法施行60周年・団体法施行50周年記念式典が開催されるなど節目の年でした。景況は、過去最大規模の経済対策等により、最悪期を脱し、持ち直しつつあると言われていましたが、経済効果の息切れとともに、二番底に陥る懸念が広がりました。中小企業は、大幅な需要不足に基づく競争激化により、低価格受注や販売単価の下落に苦しみ、デフレリスクが強まり、雇用問題が一層深刻化し、先行きが見通せない経済社会情勢の中で、新年を迎えることとなりました。

本年こそは、自律的な景気回復軌道に乗る年としたいものでありますが、円高、設備投資の抑制、消費者心理の冷え込み、公共投資の削減など景気への懸念材料が多く、先行きは極めて厳しい状況にあります。

このような情勢下にあつて、中小企業がわが国経済の活力の源泉として、その役割を果たしていくためには、成長するアジア諸国との連携による外需拡大、低炭素社会や健康長寿社会の実現に向けた成長産業への積極的な内需振興等を図り、自らがグローバル化、環境・エネルギー技術の高度化、健康・医療・

介護サービスの高付加価値化に積極的に取り組むことが必要であります。

一方において、経営環境の厳しさが続く中では、経営資源に制約のある中小企業は、個々では解決し難い課題も多く、中小企業組合をはじめとするネットワーク組織を活用し、経営資源を相互補強することにより、新事業を展開していくことが重要であります。

本年は、予算編成、税制改正、経済成長戦略の策定や地域主権・地方分権の推進など、景気を含めて中小企業をとりまく環境は、激しく変化することが予想されます。

このような中にあつて、ブロック会長会への出席、トップセミナーの開催などを通じて、都道府県中央会の会長との対話の場をつくり、「開かれた中央会」を実現し、中央会及び組合等連携組織の発展に全力をあげて参る所存であります。

中小企業並びに中小企業連携組織関係の皆様におかれましては、極めて厳しい情勢下にはありますが、新たな年を迎え、決意を新たに中小企業の振興・発展のために力強く邁進されますことをご期待申し上げますとともに、本年が皆様にとってよい年となりますようご祈念申し上げまして、私の年頭のご挨拶と致します。

平成22年 元旦



平成22年度

中小企業関係予算・財政投融资政府原案の概要

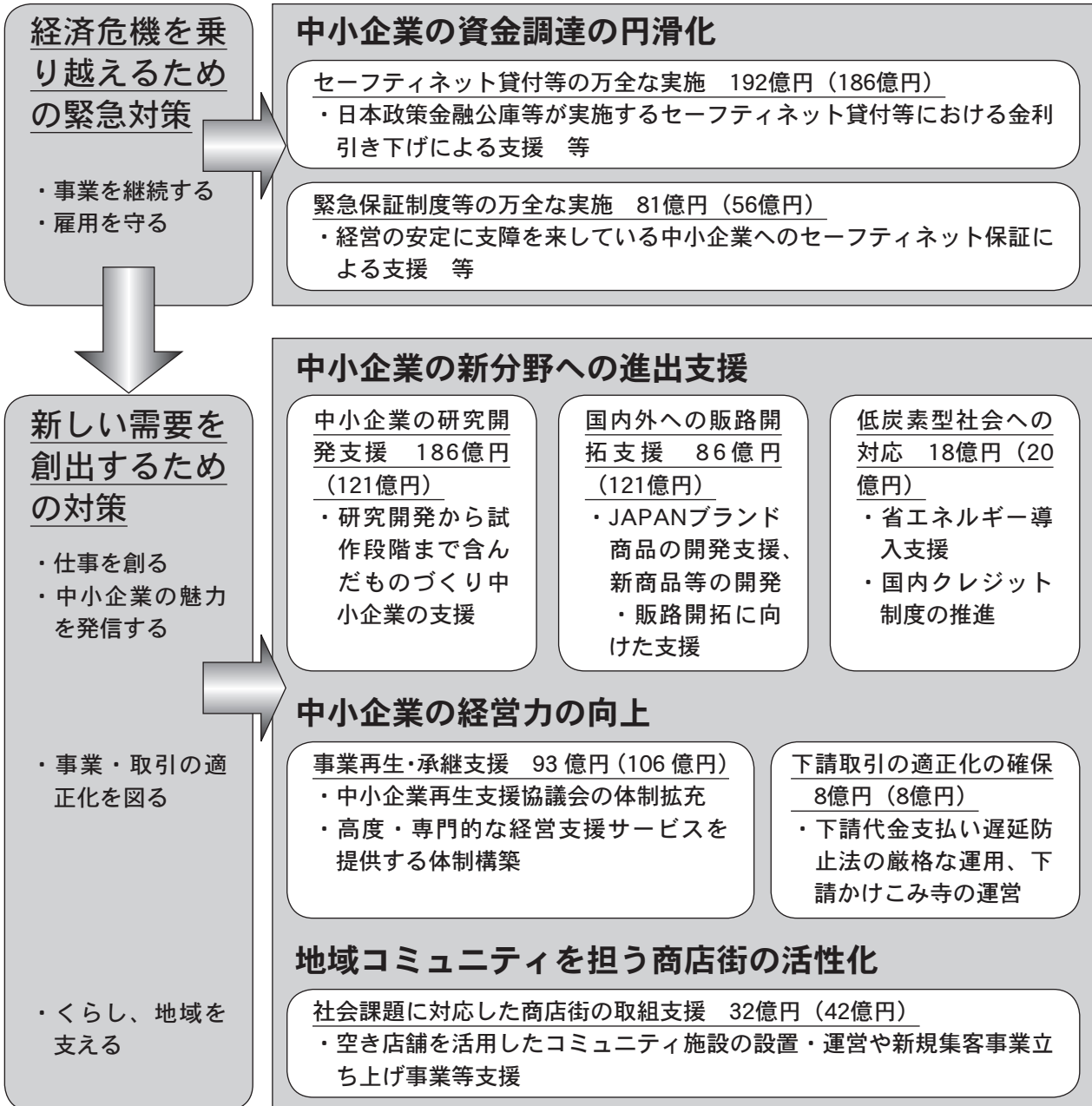
平成21年12月25日 閣議決定

去る12月25日に平成22年度予算の政府原案がまとまり閣議決定がなされましたので、中小企業関係予算について紹介（一部省略）いたします。

中小企業対策費は政府全体でプラス21億円の1,911億円を確保。中小企業の資金調達の円滑化や、仕事を創るための研究開発等に関する施策に重点的に予算配分されています。

事業仕分けの結果・反映及び基金については本会が作成。

●政府原案のポイント



I 予算額及び財政投融资額

1. 予算額

	22年度	21年度	対前年比
政府全体	1,911億円	1,890億円	+21億円

2. 財政投融资額（貸付規模）

①中小企業向け業務

単位：億円

	22年度計画	21年度当初計画	20年度実績
政策公庫（中小部分）	23,401 (注1)	25,151 (補正後) 40,151	13,590
政策公庫（国民部分）	28,000 (注2)	51,300 (補正後) 66,300	21,220
（うちマル経）	3,000	3,900	1,856

(注1) 予想しがたい経済事業の変動その他やむを得ない事情により、計画額に不足が生じる見込みが明らかになった場合には、最大3兆2,620億円の事業規模を確保することが可能。

(注2) 国民部分は普通貸付ベース、上記弾力条項に基づき、仮に弾力性の効果を全て普通貸付に振り向ければ、最大4兆152億円の事業規模を確保することが可能。

②中小企業向け危機対応円滑化業務

単位：億円

	22年度計画	21年度当初計画	20年度実績
政策公庫 (危機対応部分)	18,000	- (補正後) 24,000	-

II 重点項目

○は予算重点項目、◇はそれ以外の予算重点項目、●は財投関連を表す

1. 中小企業の資金調達の円滑化

かつてない景気悪化の中で、売上減少、収益圧迫、資金繰り悪化と中小・小規模企業を巡る状況は、厳しさを増している。こうした中で、一件でも倒産を増やさないことで、中小・小規模企業の事業継続・雇用を守るよう、資金繰り対策に万全を期す。

(1) セーフティネット貸付等の万全な実施 22年度：192.3億円（21年度予算：186.5億円）

- 日本政策金融公庫の経営基盤の強化 156.3億円（150.5億円）
- 小規模事業者経営改善資金融資事業 36.0億円（36.0億円）
- セーフティネット貸付（日本政策金融公庫）財投2兆3,000億円の内数
- 危機対応円滑化業務（日本政策金融公庫）財投1兆8,000億円

(2) 緊急保証制度等の万全な実施 22年度：81.0億円（21年度予算：56.0億円）

- セーフティネット保証の積極的活用 39.0億円（14.0億円）
- 信用保証協会の経営基盤の強化 42.0億円（42.0億円）

2. 中小企業の新分野への進出支援

新しい需要を創出するため、中小・小規模企業の仕事を創るとともに、魅力を発信すること等を通じ、新たな分野に挑戦する中小・小規模企業の支援を図る。また、中小・小規模企業の省エネ対策を支援する。

(3) 中小企業の研究開発支援 22年度：186.4億円（21年度予算：121.0億円）

○川上・川下ネットワーク構築支援事業 1.9億円（1.9億円）

○戦略的基盤技術高度化支援事業 150.1億円（54.0億円）

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、「特定ものづくり基盤技術」の高度化に資する中小企業の研究開発から試作段階まで含む取組を支援する。

事業仕分けの結果・反映

「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」については、平成22年度の予算計上が見送られ「中小ものづくり高度化法」の認定を受けた高度で波及効果の高い技術に絞って支援する「戦略的基盤技術高度化支援事業」が拡充されることとなりました。（本支援事業は、各経済産業局の公募により実施。）54.0億円→150.1億円

○地域イノベーション創出研究開発事業 34.4億円（65.1億円）

◇SBI R段階的競争選抜技術革新支援事業 4.9億円（4.9億円）

(4) 国内外への販路開拓支援 22年度：85.9億円（21年度予算：120.5億円）

○JAPANブランド戦略展開支援事業 18.1億円（12.1億円）

○新事業活動促進支援事業 42.5億円（60.2億円）

地域に根ざした農林水産業と商工業が連携する「農商工連携」や、各地域の強みである「地域資源」を活用することによる、中小企業者等の新商品・新サービスの開発等を支援する。

事業仕分けの結果・反映

「新事業活動支援事業」については、60.2億円から42.5億円に縮減されました。

○地域産品販路開拓機会提供支援事業 1.2億円（新規）

○中小企業海外展開等支援事業（JETRO事業） 23.0億円（26.3億円）

○中小企業海外展開支援事業（中小企業基盤機構事業） 1.2億円（1.0億円）

◇小規模事業者新事業全国展開支援事業（地域資源∞全国展開プロジェクト）26.5億円（25.6億円）

(5) 低炭素型社会への対応 22年度：17.6億円（21年度予算：20.2億円）

○省エネルギー対策促進事業 9.1億円（12.5億円）【エネルギー特会】

○国内クレジット制度の推進 8.5億円（7.7億円）

3. 中小企業の経営力の向上

中小・小規模企業が厳しい環境変化に適応し、事業・取引の適正化による、経営力向上が図れるよう、事業再生・事業承継の円滑化や、相談体制の環境整備を図る。また、特に景気悪化のしわ寄せが及びやすい下請中小企業に対しては、親企業による買いたたきや過剰な値下げ要請などを防ぎ、正当な利益を守っていくため、下請代金支払遅延等防止法の運用強化や、相談体制の拡充等の対策を講じていく。

(6) 事業再生・承継支援 22年度：93.3億円（21年度予算：106.0億円）

○中小企業再生支援協議会事業 50.1億円（45.4億円）

○中小企業経営支援体制連携強化事業（中小企業応援センターの整備）40.2億円（新規）

中小企業の日常的な経営支援に取り組む中小企業団体や税理士・公認会計士などのパートナー機関の経営支援機能を補完・強化するため、その後方支援機関として「中小企業応援センター」を全国に約100か所設置し、パートナー機関を通じて、中小企業への専門家派遣等を行う。

事業仕分けの結果・反映

「地域力連携拠点事業」については、仕組みの見直しが行われ、新たに専門家派遣やマッチング支援等のコーディネート機能に特化した「中小企業経営支援体制連携強化事業（中小企業応援センターの整備）」として再編されることとなりました。40.2億円予算計上。

「地域力連携拠点」337箇所→「中小企業応援センター」100箇所

- 事業承継円滑化支援事業 3.0億円（6.0億円）
- ◇創業者人材育成支援事業（創業塾・経営革新塾） 11.0億円（13.1億円）

(7) 下請取引の適正化の推進 22年度：7.7億円（21年度予算：7.5億円）

- 下請代金支払遅延等防止法の厳格な運用等
- 中小企業取引適正化対策事業（下請かけこみ寺の整備） 7.1億円（7.0億円）
- 下請事業者支援対策費補助金 0.6億円（0.5億円）

4. 地域コミュニティを担う商店街の活性化

商品やサービスを提供し消費を牽引するとともに、地域住民交流等、場の提供などに大きな役割を果たしている商店街を地域コミュニティの担い手と位置付けて、少子・高齢化、安全・安心、環境等の社会的課題に対応する商店街の取組を支援し、その活性化を図る。

(8) 社会活動に対応した商店街の取組支援 22年度：31.8億円（21年度予算：42.0億円）

- 中小商業活力向上事業 31.8億円（42.0億円）
- ◇戦略的中心市街地商業等活性化支援事業 33.1億円（58.0億円）

事業仕分けの結果・反映

「中小商業活力向上事業」及び「戦略的中心市街地商業等活性化支援事業」については、それぞれ予算が縮減されました。

基金について

平成20年度補正予算で全国中央会に設置された「人材対策基金」72億円については、国庫への返納は求められず、平成21年度第2次補正予算により76.2億円の基金積み増しが計上され、次の事業を実施する予定です。（ただし、平成22年度をもってすべての基金事業は終了する予定です）

- ①ものづくり分野人材確保・育成事業（継続）
- ②農商工連携等人材育成事業（継続）
- ③中小企業魅力発信レポート作成事業（継続）
- ④太陽光発電システム設置工事人材育成事業（継続）
- ⑤省エネ・バリアフリー改修工事人材育成事業（継続）
- ⑥総合エネルギー販売業人材育成事業（継続）
- ⑦新規人材発掘促進事業（新規）
- ⑧海外インターンシップ事業（継続。ただし上記⑦の事業に統合）

中央会年始会



年頭の挨拶をする岩田泰一会長

1月5日（火）、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」にて、中央会年始会を開催した。まず、「国歌」「一月一日の歌」「中小企業団体の歌」を斉唱した後、岩田泰一会長が年頭の挨拶を行った。この中で岩田会長は、「経済は一昨年からの世界規模での景気後退の影響が続き、業種を問わず、景況感は悪化の一途を辿っている。9月の政権交代後に行われた事業仕分けにより従来の中小企業政策は少なからず影響を受けている。中小企業は『国の礎』であるという認識の上に立ち、中小企業者が本来の持ち味である『機動力・柔軟性』をいかんなく発揮できる政策を大いに期待したい。また、本会が本年、創立55周年を迎えるにあたり、55年という歴史の重みを真摯に受け止め、会員の皆様方に信頼していただける事業を推進してまいりたい」と抱負を述べた。

この後、伊藤祐一郎鹿児島県知事が「県内経済浮揚には中小企業者の発展が不可欠。中央会は指導団体としてリーダーシップを図り本県経済発展のためにご尽力いただきたい」と期待を寄せた。その後、金子万寿夫鹿児島県議会議長、森博幸鹿児島市長（代読）、諏訪秀治鹿児島商工会議所会頭が来賓祝辞を述べた後、長井滋人日本銀行鹿児島支店長が乾杯の発声を行い開宴となった。



伊藤祐一郎県知事祝辞



鹿児島茶による乾杯

最後は、大野晃一商工中金鹿児島支店長による万歳三唱が行われ、年始会は盛会のうちに終了した。

中央会青年部会ボランティア事業実施 養護施設にユニフォーム贈呈

中央会青年部会（山下猛宏会長 31会員）は12月16日、社会福祉法人愛真会三州原学園においてボランティア事業を実施し、バレーボールユニフォーム15着を贈呈した。当日は、中央会青年部会山下会長をはじめ副会長、事務局が出席した。学校側は、精松理事長はじめ生徒14名が出席した。



生徒代表から謝辞を受ける青年部会

山下会長が「毎年このような事業を行っており、今年で16回目となります。これから寒くなりますが、体調には気をつけて、勉強や運動に頑張ってください。」と挨拶し、精松理事長に目録を贈呈した。この後、精松理事長が「近年はこのような経済情勢であり、学園の運営も非常に厳しい状況にあります。当学園のバレーボール部のユニフォームも長い間更新していませんでした。このような中、新しいユニフォームを贈呈していただいたことは非常にありがたいことで、子どもたちも大変喜んでおります。ありがとうございます。」とお礼を述べられ、続いて、生徒代表が「新しいユニフォームをありがとうございました。みんなで大切に使って、バレーボールを頑張りたいと思います。」とお礼を述べた。

最後に、生徒2名がユニフォームを着用し、出席者全員で写真を撮るなど、交流を深めた。

全国大会の決議及び「事業仕分け」評決結果に対する緊急要望 全国中央会、民主党に対して実施

全国中央会鶴田欣也会長、鈴木副会長、大村副会長、坂戸副会長及び岡本副会長は、12月4日（金）、国会議事堂院内において、高嶋良充民主党筆頭副幹事長・参議院幹事長、吉田おさむ副幹事長（陳情等関連経済産業省担当）と面会し、「第61回中小企業団体全国大会」の決議要望事項の実現についての陳情及び先に行われた行政刷新会議の「事業仕分け」の評決結果に対する緊急要望を行った。鶴田会長から、「景気対策、雇用対策の早期実施等が不可欠であること、「事業仕分け」が行われたものづくり補助金をはじめとする中小企業支援施策はいずれも必要不可欠なものであり、十分な予算措置を図ってほしい」との申入れに対し、高嶋筆頭副幹事長及び吉田副幹事長からは、経済情勢が厳しいことは強く認識しており、中小企業の景況回復に向けて全力を挙げて取り組みたい、また、「事業仕分け」の評決結果は参考とするものであり最終決定ではない旨の答弁があった。



※ものづくり開発補助金については、事業仕分けにおいて「計上見送り」の判定を受けたが、中小企業の継続を求める声が大きく、2010年度予算で、仕組みを変え、支援拡充することが決まった。

《P10「戦略的基盤技術高度化支援事業」に関連記事》

中小・小規模企業の資金繰りを支援します！ 2009年12月15日「条件変更対応保証制度」開始

平成21年12月4日より「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」が施行されました。これにより、民間金融機関には、貸付条件の変更等（以下「条件変更等」という。）の要請に前向きに応える努力義務が課されることとなりました。

信用保証協会や日本政策金融公庫、商工組合中央金庫においては、従来から条件変更等に柔軟に取り組んでまいりましたが、引き続き積極的に取り組む（※日本公庫・商工中金の来年度の目標を1.8兆円に引き上げ。）ことにより上記のような民間金融機関の条件変更等への対応を促します。

さらに、このような公的金融機関の支援を受けていない中小企業の方（注）についても民間金融機関の条件変更等を促すため、「条件変更対応保証制度」を創設しました。本制度は12月15日より運用を開始します。

（注）公的金融の利用が一時的なものや少額にとどまるものなど、実質的に公的金融を利用していないと同様と認められる場合も対象となります。

(1) 保証割合	40%
(2) 保証期間	延長含め、最長3年
(3) 保証料	2.2%
(4) 保証限度額	2億8000万円（8000万円超の無担保保証も相談可）
(5) 金利	取引金融機関の所定利率。ただし、保証によるリスク低減分を引き下げることが要件となります。
(6) 取扱期間	平成23年3月31日まで申し込み可能。
(7) 留意事項	本制度の利用に際しては、中小企業と金融機関で協力し、経営改善計画・返済計画を作成・実行する必要があります。本制度のご利用を検討される場合は、取引金融機関へ御相談下さい。※融資・保証については、保証協会又は金融機関などによる審査の結果、ご希望に沿いかねる場合があります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ先

- 中小企業庁 金融課 TEL 03-3501-6280（直）
- 九州経済産業局 産業部 中小企業課 TEL 092-482-5448
- 鹿児島県信用保証協会 TEL 099-223-0271

KAGOSHIMA BANK

“かぎん”の事業資金ご融資が、 さらに便利になりました。

便利 1

ご融資
可能金額の
提示が可能！

便利 2

最短
48時間以内の
スピード回答！

※銀行休業日は除きます。

便利 3

電話で受付
手続き簡単！

◎決算書[※]をご提出いただいてから「最短48時間以内（提出日は除きます）」に「ご融資可能金額」をご提示します。
※1 貸借対照表、損益計算書完備の直近2期分の決算書（附属明細を含みます）。

◎「ご融資可能金額」については、お客様の次回決算申告まで有効です。
●直近決算日以降のお借入状況等により、「ご融資可能金額」は変動いたします。

お申込
いただける方

鹿児島県・宮崎県内の売上高が2億円未満の
法人及び個人事業主の方

〈受付窓口〉—————まずはお電話ください。—————

鹿児島銀行
法人ビジネスセンター **0120-892-779**

受付時間 / 平日 9:00～17:00 ※銀行休業日は除きます。

※審査の結果ご希望にそえない場合もございますのであらかじめご了承ください。

わたしは、あなたの「かぎん」です。

ステイタスM

無配当低解約返戻金型定期保険

BESTパートナー
三井生命

1 15年以上の保障準備とその後の資産づくりを両立
・バランスの良いプランニングが魅力です。

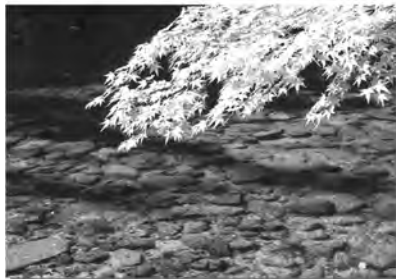
2 2段階の低解約返戻金期間の設定で割安な保険料と確かな保障
・割安な保険料で98歳までの長期にわたる保障をご用意いただけます。

3 各種制度を利用して「年金としてのお受け取り」「保障の終身化」が可能
・死亡・高度障害保険金の全部を原資として、年金で受け取ることができます。<ご契約者が法人の場合>
・解約返戻金の全部または一部を原資として、年金で受け取ることができます。<ご契約者が法人でも個人でも>
・保険料のお払い込みを中止し、一生涯保障が続く払済終身保険に変更できます。<ご契約者が法人でも個人でも>

※商品内容の詳細は「ステイタスM商品パンフレット」「ご契約のしおり一約款」「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町 1-2-3 TEL.03 (3211) 6111 (代表) <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

C-20-0076(H20.9)



愛すべきは「鹿児島島の自然」、伝えるべきは「鹿児島島の食文化」

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名 7 3 1 2 番地

TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363

<http://www.shochu-kojika.jp>

お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
飲酒運転は絶対やめましょう。



近代化を誇る全国屈指の流通拠点



理事長 小正 芳史



副理事長 美坂 幸二



副理事長 三角 征四郎

鹿児島市内に駐車場300台を有する多目的ホール

オロシティーホール

(卸団地組合会館)



鹿児島総合卸商業団地協同組合

〒891-0123 鹿児島市卸本町6番地12
TEL 099-260-2111 FAX 099-260-2109
IP電話 050-3541-4639 (OCN)

卸問屋のショッピングモール 『オロシティー～黄金の街～』
URL <http://www.orocity.com>



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島浄水事業協同組合

理事長 岩田 泰一
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目15番地1
TEL 099-269-6016 FAX 099-269-6012

大漆
蒼々



ふくよかな甘味と果実のような香り

大海蒼々

大漆
さつまの海



垂水地区に湧き出る温泉水を
使用したやわらかな味わい

さつまの海

大漆
特選黒麹



世に問う
「芋焼酎の真価とは？」

特選黒麹

大漆
黒麹



芋焼酎がまだ地元の人だけに
飲まれていた頃の製法を再現

大海黒麹

大漆
一番雫



サツマイモの吟醸香
フルーティな華やかさ

一番雫

大漆
さつま大海



鹿児島県の農業地帯
大隅半島の地焼酎

さつま大海

大漆酒造協業組合

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県印刷工業組合

理事長 柳 正 保
組合員一同

〒891-0847 鹿児島市西千石町12-31
TEL 099-222-1839
FAX 099-223-1463
URL <http://www.kapia.jp>

鹿児島自動車工業協同組合

代表理事 羽 仁 正次郎
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番地5
TEL 099-262-0255
FAX 099-262-0244

LPガス
人と地球にスマイルを

社団法人 鹿児島県LPガス協会

会長 秋元 耕一郎

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号
TEL **099-250-2535**
FAX **099-250-2534**



協業
組合

薩南浄水管理センター

理事長 内木場 盛
組合員一同

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方字本村西10473番地3
電話 指宿 (0993) (代)25110
FAX (0993) 22846



エコアクション21
認証・登録番号0000572



奄美大島自動車整備工業協同組合

理事長 野 中 守
組 合 員 一 同

〒894-0007 奄美市名瀬和光町12番地2
TEL 0997(52)1496(代)
FAX 0997(53)8520

鹿児島県遊技業協同組合

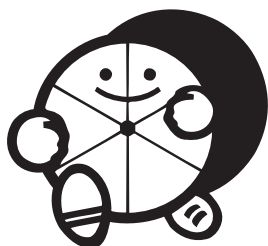
理事長 西 川 明 寛

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町12番5号
TEL 099-223-7973
FAX 099-227-1553

協 同 組 合 寿 協 力 会

理事長 丸 山 誠
組 合 員 一 同

〒896-0035 鹿児島県いちき串木野市新生町181番地
TEL 0996-24-1234
FAX 0996-32-4597



あかぼう

引越と急送品 荷物のことなら

赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合

理事長 永 徳 悦 子 ・ 組 合 員 一 同

〒890-0034 鹿児島市田上1丁目8-2 TEL.099-257-0090 FAX.099-254-4110
HP <http://kagoshima.akabou.jp/> e-mail kagoshima@akabou.jp
赤帽鹿児島県本部 共同配車センター ☎ 0120-400-111



鹿児島県旅行業協同組合

理事長 中間 幹夫
他組合員一同

〒892-0816 鹿児島市山下町17-5
TEL 099-225-8901
FAX 099-225-8761



総合物流協同組合

代表理事 山根 英司
他組合員一同

東日本地区本部 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-20-13 第二平野ビル3F TEL 03-3498-2236 FAX 03-3498-2237
西日本地区本部 〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2号第12川北ビル TEL 099-285-1400 FAX 099-285-1402
URL <http://www.ksb-kumiai.com/> E-mail info@ksb-kumiai.com

鹿児島市中央卸売市場青果食品協同組合

理事長 南 省治
組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町11番地1
TEL 099-267-3822
FAX 099-267-4097

謹賀新年

名瀬港港湾運送事業協同組合

理事長 里見 弘壽
他組合員一同

〒894-0035 鹿児島県奄美市名瀬塩浜町17番5号
電話・FAX : 0997-52-0088



新春のお慶びを申し上げます



Kagoshima Doctor Cooperative Association

鹿児島県医師協同組合

鹿児島県勤務医師生活協同組合
有限会社 鹿児島医協

〒890-0053 鹿児島市中央町8-1
TEL 099-254-8126 FAX 099-257-1816
E-Mail ikyo@kagoshima.med.or.jp

鹿児島県農業機械商業協同組合

理事長 田中俊實
組合員一同

〒899-6405 霧島市溝辺町崎森973-1
TEL 0995-58-4713
FAX 0995-58-4377

謹賀新年

VISION

わたしたちは社員ひとりひとりが
自らの仕事に夢と誇りを持ち、
ITを活用したいお客様と共に、
笑顔を分かち合う会社を目指します。



南日本マイクロコンピュータ株式会社

代表取締役社長 鎌田茂
他社員一同

〒892-0827 鹿児島市中町3番11号日専連ビル4F
TEL 099-224-9111 FAX 099-227-0794
<http://www.mmc-net.co.jp/>

シブヤ農業生産加工協同組合

理事長 澁谷雄彦
組合員一同

〒893-1601 鹿児島県鹿屋市串良町細山田3403番地
TEL 0994-62-3833
FAX 0994-62-3834



新春のお慶びを申し上げます





**コミュニティバンク
こうしん**
鹿児島興業信用組合

鹿児島市東千石町17番11号
TEL (099)224-3175
FAX (099)239-0365
ホームページ <http://www.ka-kousin.co.jp>



謹 賀 新 年




波際の祝祭広場 公立学校共済組合鹿児島宿治所
ホテル ウェルビューかごしま

本年も何卒よろしく
お願い申し上げます。

○ 会 議 ○ 宴 会 ○ 婚 礼 ○ 宿 泊 ○ レストラン ○ 和食処

〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目4番25号
TEL 099-206-3838 FAX099-206-5069
<http://www.welview.com/>

本年もご愛飲いただきます様 宜しくお願い申し上げます。



平成20酒造年度鹿児島県本格焼酎鑑評会「総裁賞」
【代表受賞】さつま黒若潮

平成21年熊本国税局酒類鑑評会「優等賞入賞蔵」
【代表受賞】さつま若潮・さつま黒若潮

代表ダブル受賞!!



〒899-7104
鹿児島県志布志市志布志町安楽215番地
TEL099-472-1185 FAX099-472-3800



※お酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。

鹿児島県経済事業協同組合

理事長 肥 後 勝 司
組合員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
TEL 099-223-8352
FAX 099-225-2904



新春のお慶びを申し上げます



鹿児島県菓子工業組合

理事長 岩田 泰一
組合員一同

〒892-0841 鹿児島市照国町14番13号
TEL 099-222-2578
FAX 099-227-0485

鹿児島県茶商業協同組合

理事長 下堂 蘭 豊
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目11番28号
TEL099-268-6181・FAX099-260-2332



鹿児島県蒲鉾協同組合

理事長 有村 興一
組合員一同

〒892-0835 鹿児島市城南町37番地2
TEL 099-222-0297
FAX 099-222-0297

官公需適格組合 〔事務所移転、住居等の引越、トラック輸送〕
を専門としています。お問い合わせは当組合へ

鹿児島共同配車センター事業協同組合

理事長 里村 定夫
組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港三丁目1-5
TEL 099-261-3341
FAX 099-262-1316
E-mail:kakyohai@helen.ocn.ne.jp

**鹿児島県生コンクリート工業組合
鹿児島県生コンクリート協同組合連合会**

理事長・会長 江夏 洋
組合員一同

〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2
TEL 099-254-1560
FAX 099-258-4730

鹿児島建設業協同組合

理事長 川畑 俊彦
組合員一同

〒890-8512 鹿児島市鴨池新町6番10号
TEL 099-256-5088
FAX 099-256-5692

鹿児島県建築設計監理事業協同組合

理事長 末吉 重榮
組合員一同

〒890-0838 鹿児島市新屋敷町16番401号
TEL 099-223-6606
FAX 099-225-2276

**鹿児島県石油販売業協同組合
鹿児島県石油商業組合**

理事長 坪久田 正明

副理事長 永田 致唯・鮎川 吉弘・江口 一博
上野 康志・恒森 孝雄・米丸 良行

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番19号
TEL 099-257-2822



新春のお慶びを申し上げます



クルマ買うなら
安心と信頼の **JU** ショップ



JU 鹿児島
鹿児島県中古自動車販売商工組合

理事長 北 園 幸 二
組合員一同

〒899-5203 始良郡加治木町小山田字五本松754
TEL.0995-62-0757 FAX.0995-62-2743

鹿児島機械金属工業団地協同組合

理事長 丸 元 正 樹
副理事長 丸 山 聡
副理事長 山 下 賢 治

〒890-0073 鹿児島市宇宿2丁目5番4号
TEL 099-254-3161 FAX 099-254-3163

あけまして
おめでとうございます

奄美信用組合


理事長 安 忠 雄

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号
TEL 0997-52-7111
FAX 0997-53-5211



本場大島紬織物協同組合
アンテナショップ

織姫館



open 10:00 ~ 20:00 close
〒890-0842 鹿児島市東千石町8-26(天文館びらーる)
tel 099-213-9188 · fax 099-213-9189
<http://orihimekan.exblog.jp/>

鹿児島県畳工業組合

理事長 増 田 勇
組合員一同

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町7-9
TEL 099-224-3520
FAX 099-224-3591

本格焼酎事業協同組合

理事長 本 坊 喜一郎
組合員一同

〒890-0055 鹿児島市上荒田町 29 番 18 号
TEL 099-285-0303
FAX 099-285-0202

製品評価技術基盤整備機構
第1種電気工事士定期講習受付業務委託団体

鹿児島県電気工事業工業組合

理事長 中 島 博 夫

鹿児島市与次郎1丁目3番10号
TEL 099-255-5507 FAX 099-255-5549
※5年に一度更新の第1種電気工事士定期講習
のお問い合わせ等は当組合へ

官公需適格組合

鹿児島生コンクリート協同組合

鹿児島市上之園町 24-2 第 12 川北ビル 601 TEL 099-255-2672

(鹿児島支部) 南国生コンクリート(株) 北薩生コンクリート(株)
土佐屋生コンクリート(株) (株) ガイアテック 加根又レミコン(株)
日研マテリアル(株) 鹿児島菱光コンクリート(株)

(中薩支部) 南九州コンクリート(株) (株) 直木生コンクリート工場
(株) サン・エイ 日新コンクリート工業(株) (株) 中 薩
南国ガイアレミコン(株)



新春のお慶びを申し上げます



**協同組合 鹿児島県高圧ガス
保安検査・指導センター**

理事長 上村 眞一

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号
TEL 099-250-2535 FAX 099-250-2534

鹿児島県砕石協同組合連合会

会長 福永 重男
会員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-1町田ビル205号
TEL 099-255-2311
FAX 099-255-2317

鹿児島県砂利協同組合連合会

会長 東郷 庄三郎
組合員一同

〒892-0822 鹿児島市泉町12-23
薩摩澱粉会館内
TEL 099-223-8003
FAX 099-223-4656

薩摩川内市管工事業協同組合

理事長 横山 登
組合員一同

〒895-0012 薩摩川内市平佐町3913番地1
TEL 0996-23-4806
FAX 0996-23-4850

**鹿児島県エルピーガス
保安情報センター協同組合**

理事長 田中 実
他組合員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号
TEL 099-250-0660
FAX 099-258-3978

鹿児島県石材鋳業協同組合

理事長 福村 秀美
組合員一同

〒898-0087 薩摩川内市樋脇町塔之原11615
TEL 0996-37-3030
FAX 0996-37-2556

鹿児島県漬物商工業協同組合

理事長 水溜 政典
他組合員一同

〒899-3511 鹿児島県南さつま市金峰町
宮崎2940
TEL 0993-77-0108
FAX 0993-77-1423

エムケイ事業協同組合

理事長 森 信秀
組合員一同

〒898-0087 枕崎市瀬戸町34番地
TEL 0993-72-1122
FAX 0993-72-7760



新春のお慶びを申し上げます



協同組合鹿児島県鉄構工業会

理事長 繁 昌 辰 雄
組 合 員 一 同

〒890-0073 鹿児島市宇宿二丁目5番4号
TEL 099-256-1460
FAX 099-256-7993

鹿児島県コンクリート製品協同組合

理事長 松 崎 秀 雄
組 合 員 一 同

〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目7番25号
TEL 099-255-2511
FAX 099-259-2840



お引っ越しなら、ハトのマークへ

全国引越専門協同組合連合会加盟

鹿児島県引越専門協同組合

こちらハトのマークのひっこし専門です……
☎ダイヤルは下の、お近くのセンターへ……

本部センター	☎099(255)	— 7 1 3 0
鹿児島中央センター	☎099(281)	} ひっこし 1 9 5 4
那覇中央センター	☎098(864)	
沖縄浦添センター	☎098(897)	
宮崎中央センター	☎0985(75)	

川薩地区生コンクリート協同組合

理事長 福 永 重 男
組 合 員 一 同

〒895-0032 薩摩川内市山之口町4766番地
TEL 0996-25-3966
FAX 0996-20-5299

鹿児島県パン工業協同組合

理事長 木 元 繁
副理事長 有 村 眞 人
副理事長 山 崎 昇 平
専務理事 井 上 正 信
組 合 員 一 同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町14-3
TEL 099-253-9211
FAX 099-253-9249

鹿児島県板金塗装工業協同組合

理事長 森 口 清 水
組 合 員 一 同

〒890-0034 鹿児島市田上8丁目13-6
TEL 099-281-4700
FAX 099-281-4709

官公需適格組合

鹿児島県測量設計 コンサルタント協同組合

理事長 上 山 秀 満
他組合員一同

〒890-0066 鹿児島市真砂町48番1号
TEL 099-253-9354
FAX 099-258-6633



鹿児島西部卸団地協同組合

代表理事 上 村 道 芳
役職員・組合員一同

〒890-0033 鹿児島市西別府町2941番40
(鹿児島流通業務団地内)
TEL (099) 282-0020
FAX (099) 282-7780



新春のお慶びを申し上げます



あけましておめでとうございます

いつもハートでウェルカム
アーバンポートホテル

海南風

ご宿泊、各種会議・宴会等のご予約などお気軽にお問い合わせくださいませ。

〒892-0817 鹿児島市小川町15-1 (ニシムタ北ふ頭店 目の前)
TEL : 099-239-4111 FAX : 099-239-4112
http://u-hotel.co.jp
駐車場完備●480台収容 (ご利用の方無料)

各流いけばな材料専門店

た な か か い か え ん

(有)田中皆花園

〒892-0816 鹿児島市山下町9-30 (市役所横)
TEL (099)226-5358-9 FAX (099)223-4830

◆全国・遠くのお知り合いの方にも配達いたします。

株式会社 朝日印刷

代表取締役 前田城輔

〒890-0055 鹿児島市上荒田町854-1
TEL 099-251-2191
FAX 099-253-7331

情報をデザインする

潤上印刷

ブログでつながる、みんなの鹿児島

Potika ポティカ

ポティカ 検索

JP NETWORK 郵便局

あたらしいふつうをつくる。

鹿児島西郵便局

局長 藤崎雄三
社員一同

〒891-1299 鹿児島市小山田町39-2
TEL099(238)2557 FAX099(238)4517
http://www.jp-network.japanpost.jp/

knt! 近畿日本ツーリスト

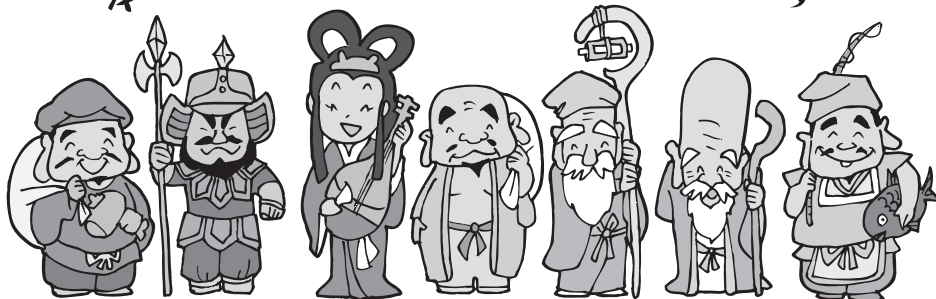
カタチにします。とぎれま・キラメキ・新むてなし

近畿日本ツーリスト株式会社

鹿児島支店長 南 泰行

〒892-0842 鹿児島市東千石町1-1
第8川北ビル2F
TEL 099-223-3205
FAX 099-239-8159

本年もよろしくお祝い申し上げます



経営者の皆様活用しませんか！

無 料
の職業紹介機関

産業雇用安定センターは、
次のような企業への支援を行っています。
人員削減等送り出しの時は、必ず離職前にご相談ください。

- ◆ 事業の拡大や創業、欠員の補充のために人材を確保したい。
県内の就職希望者やUIターン者等の登録者を紹介します。
- ◆ 事業の再構築や企業内での余剰人員発生のため、やむなく人員を削減したい。
- ◆ 企業の経営内容が思わしくなく、事業を廃止せざるを得ない。
解雇予定者等の再就職のあっ旋、紹介をします。
- ◆ 65歳までの継続雇用が自社内では困難だが、該当者の再就職は支援したい。

※この様な場合に、綿密な職業相談を行い、あっ旋・紹介（労働移動）を行います。
早めにご相談ください。

- * 産業雇用安定センターは厚生労働省と産業界、経済団体の協力により設立された公益法人で、全国47都道府県に事務所を置いています。
- * 本県へのUIターン希望者など人材の情報収集には、産業雇用安定センターのホームページ <http://www.sangyokoyo.or.jp/> をご覧ください。
- * 出向や移籍・転職のお手伝いのほか、人事労務管理セミナー（有料）も行っています。
- * 雇用調整を行おうとする場合には、ハローワークへの相談の時に当事務所の利用をお申し出になるか、若しくは当事務所に直接ご照会ください。離職予定者の再就職支援には、是非産業雇用安定センターをご活用ください。
- * 情報管理は万全を期していますので、安心して利用できます。

お問い合わせは

（財）産業雇用安定センター 鹿児島事務所

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16-401 鹿児島県住宅供給公社ビルC棟4階423号

TEL099-239-3829 FAX099-239-3847

（財）産業雇用安定センター鹿児島第2事務所では、「緊急人材育成・就職支援基金」において、十分な技能や経験を持たないために就業が困難な求職者を受け入れる事業主に、助成金等でサポートを行います。

●実習型雇用・ 企業のニーズにあった人材を育成するために、原則6ヶ月の有期雇用期間に企業独自の実習を行っていただき、その後の正規雇用を目指します。

実習型雇用助成金: 月額10万円 正規雇用奨励金: 100万円 正規雇用後教育訓練助成金50万円(上限)

●職場体験型雇用・ 1ヶ月以内の職場体験を行っていただき、その後の正規雇用を目指します。体験期間は「雇用」の必要はなく、企業と求職者の相互理解を深めることができます。

職場体験受入助成金(体験17日以上の場合): 10万円 正規雇用奨励金: 100万円

お問い合わせは(財)産業雇用安定センター鹿児島第2事務所 TEL099-219-5061
若しくは 最寄りのハローワーク

「もしも」のPL事故に備える保険

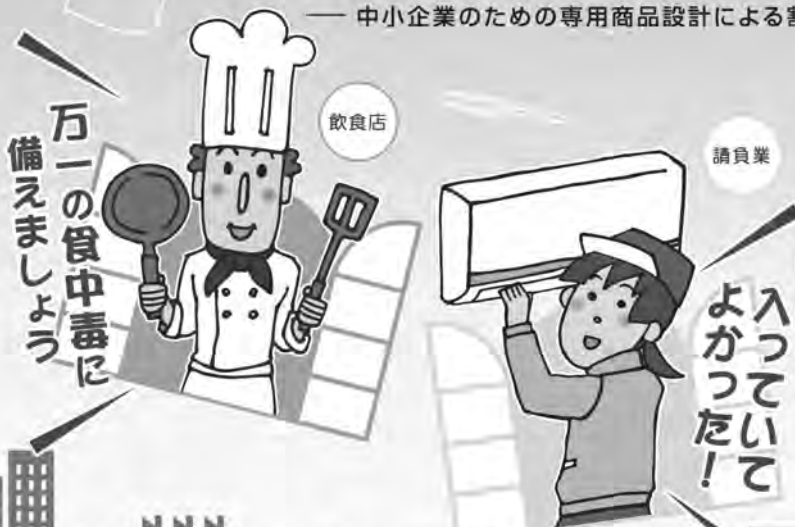
中小企業PL保険制度

生産物賠償責任保険(中小企業製造物責任制度対策協議会用)



商工3団体による 中小企業会員のための全国制度

— 中小企業のための専用商品設計による割安な保険料 —



2年間で約7,000件の加入実績!

万一の「リコール」に備えるための

「リコール費用」担保特約

《加入が多い業種》

- ① 食料品、飲料品製造・販売
- ② 皮革製品、衣類製造・販売
- ③ 家電、家具製造・販売

本制度に加入できる方は、中小企業基本法に定められている中小企業者のうち、中小企業製造物責任制度対策協議会を構成する3団体(日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会)のいずれかの傘下団体に属する方に限られます。これら3団体の傘下団体を脱退し、保険加入期間開始日時時点で非会員となった場合は、この保険にはご加入出来ませんのでご注意ください。

※LPガス販売、旅館経営、航空機(部品)製造、専門職業人(税理士、薬局、薬店など)等の方には、別に専用の保険が用意されておりますので、本制度の対象にはなりません。

※医薬品・生薬・漢方薬製造・工業業等を行っている会員企業様は「リコール費用担保特約」を付帯できません。

※中小企業等協同組合法に規定する組合については、保険会社までお問い合わせください。

新規・更新

振込期間 >> 2009年4月1日～5月29日
加入期間 >> 2009年7月1日午後4時～
2010年7月1日午後4時

中途加入

振込期間 >> 毎月1日～末日(6月以降)
加入期間 >> 振込月の翌々月1日午前0時～
2010年7月1日午後4時

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 Tel.099 (222) 9258



業界情報 (平成 21 年 12 月情報連絡員報告)

製造業

味噌醤油製造業

師走も20日を過ぎたあたりから漸く忙しくなり始め、売上も昨年並みで推移したようだ。ここ数年新年を迎えるための商習慣（生活習慣）が薄れつつある中で、これからも消費者の購買傾向をよく観察し、売れる商品提供に努めていかなければならない。

漬物製造業

仕込み時期に入り忙しいが、売上は厳しい。

酒類製造業

(平成21年11月分データ。単位kℓ・%)				
区分		H20.11	H21.11	前年同月比
製成数量		29,877.8	29,134.7	97.5
移出数量	県内課税	5,835.7	5,634.2	96.5
	県外課税	7,832.1	7,716.4	98.5
	県外未納税	4,280.1	5,015.2	117.2
在庫数量		263,685.9	263,746.0	100.0

蒲鉾製造業

お歳暮、おせちと一年で一番忙しい月です。お歳暮でみると県内の注文は昨年並みですが、特に関東、中部、関西のデパート、スーパーなどのギフトが悪かった。県外はマイナス15%、全体で見るとマイナス2%。一人当たり客単価が落ちて、注文は同じでも利益が悪くなる現象。原材料はS A級の生物は相変わらず高く、C級のすそ物は低価格を推移している。

鯉節製造業

生値（原料）が又少しづつ高くなってきているが、12月迄は安い原料だったため収益状況もよい。良い状況でたくさん在庫をかかえていた分も販売しているが、市場がだぶついてきつつあるので、今後厳しくなってくると思われる。

菓子製造業

クリスマスケーキ、歳暮用贈答菓子共に需要低調で、一部大手店舗を除き、一般には辛い師走であった。正月用餅もヤング層に歓迎されないらしく、年々減少していくようである。

本場大島紬織物製造業

平成21年12月の検査反数は984反、前年対比92.5%のマイナス79反であった。また、平成21年の総検査反数は10,698反で、前年対比75.6%のマイナス3,446反であった。

木材・木製品製造業

外在の輸入量が縮小する中で、国産材使用の長期優良住宅への動きも見られるものの、大手住宅街者の倒産で消費者は多額の資金を先払いしたのに、住宅が完成しないという社会問題にも発展するなど不安定要因を抱えての年末。住宅版エコポイント制度や住宅取得資金贈与を受けた場合の贈与税非課税限度額の引き上げなど話題性はあるが、住宅取得を望む消費者の食指が敏感に反応するかどうか微妙なところ。来年こそはこれらの波及効果で国産材の需要が活性化することを期待したい。

素材生産業・製材業・材木卸売業

平成21年11月末の県内の新設住宅着工戸数（累計）は、総数で7,421戸、前年同月比64%、うち木造住宅は総数で4,971戸、前年同月比85%となっている。依然として全国並びに県内の新設住宅着工は低調である。大手のハウスメーカーは地材・地建（林業版地産地消）による住宅建設にシフトしつつあり、県内の素材生産業、製材所との連携が見られる。政府は「森林・林業再生プラン」を公表し、今後10年で木材自給率を現在の24%から50%まで引き上げる目標を掲げた。大いに期待したい。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年比98.62%の202,086立米だった。特に減少した地域は、鹿児島、指宿、串木野、始良伊佐、南隅、種子島、甑島で、特に増加した地域は、川薩、宮之城、大隅、屋久島、奄美大島、奄美南部、喜界島であった。官公需は対前年比105.37%の148,637立米、民需は対前年比83.70%の53,449立米で官公需が増加したが、発注の前倒しの影響と思われる。

コンクリート製品製造業

12月の出荷トン数は14,939トン、前年同月比126.6%となり、出荷量は全地区にて増加した。公共工事における12月の受注も前年度に対し増加している。しかしながら、出荷量は前々年度同月に比べ減少しており、業界の厳しい状況に変わりはない。

機械金属工業

新しい年を迎えたが明るい話題がどこに行っても聞かれない。不安に満ちたスタートだ。

仏壇製造業

海外輸入製品内訳の主たる輸入国は中国、ベトナム、タイ等であり、平成21年9月21,986本、10月20,024本、11月20,053本で、2009年は累計で236,085本であった。

印刷業

業界的に繁忙期の12月だが、この時期に自己破産など相変わらず暗いニュースが聞こえてくる。これから年度末にかけて、なんとか負のスパイラルを変えるべく、自助努力も含めて、景気回復を祈りたいものである。



非製造業

卸売業

デフレスパイラルの状況にあり、特に衣料品については顕著に表れている。ここにきて、寒さも例年並みになってきたが、総じて暖冬で温暖化も逆風。

中古自動車販売業

新車に対する補助金制度に加え、デフレ現象、更に若年層の車離れと相俟って極めて厳しく、今後の懸念される。早期景気回復はもちろんのこと、中古車業界にも経済対策がなされないと業界として成り立っていかない。

青果小売業

前年同月比86.7%、前月比138.4%。

農業機械小売業

本県においては、毎年農業機械による死亡事故が10件異常発生しているが、21年度は15件と多発した。死亡事故に至らないものを入れると相当の件数となる。この為機械を販売する側となる組合員が県の対策会議に出席し、警察、経済連と共に事故防止に向けた取り組みを行っている。又、決算期を迎えた組合員もいるが、やはり業界としても厳しく、前年と比べても減収、減益の結果となっているところが大半である。

石油販売業

原油高、製品安の状況は景気悪化を物語っている。12月も景気低迷による需要の落ち込み基調は変わらず、厳しさは増す一方である。企業の動きは縮小均衡を模索している状況が目立っている。

鮮魚小売業

12月半ば過ぎ寒くなり、それを機会に年末に向けて売上が伸びることを期待しておりました。以前のようなおせち料理をつくる家庭も少なく、年の瀬を目の前にしてカマボコ類又魚の売上は伸びず、11月の売上位でした。

商店街（霧島市）

12月も全体的な売上は、減少傾向にあった。年末商戦は過去にない低水準だった。商品券の利用比率は大型スーパーや郊外のSCなどの利用は大きかったようです。

商店街（薩摩川内市）

12月12日の一店逸品歳末市の抽選会場（3会場）は盛況であった。報道機関の不景気報道で地方まで落ちてしまう。なぜ大手小売業の宣伝までするのでしょうか。

商店街（鹿児島市）

12月1日から31日迄実施された商工会議所主催の全市連合歳末大売出しが、昨年と比べていづる商店街抽選所の回収率が前年度の47%になった。買物客が必要性的な買物が主体で、12月24日もクリスマスケーキを持って歩く人を見なかった。強く不況の現実を感じた。

商店街（鹿屋市）

景気低迷による客の買い控えが目立つ。

サービス業（旅館業/県内）

例年は忘年会等で宴会の需要が多いシーズンであるが、件数、規模、予算等が軒並み減少している。また、年末年始の宿泊予約等についても例年と比べ低調である。

美容業

年末商戦で店はにぎわったが、それでも対前年比はマイナス。新規開店、店舗も増えて業界では好転の兆しがない。資金繰りはボーナスの支給がひびいているとみられる。

旅行業

例年団体旅行の出にくい時節ではあるが、前月に比べてあまりにも売り上げ減である。突発的あるいは偶発的な予約により前年同月比は25%増ではあるが、それを除けば総体的に非常に低調である。次年度の対策を早急に練って活路を見出すことが必要である。

自動車分解整備・車体整備業

年末多忙だったのは数日で、昔のようなあわたたしさは見られなくなった。

電気工事業

一般電気工事（民間工事）においては、発注件数も依然上向きではなく厳しい状況が続いている。しかし、政府の環境問題における太陽光発電設備が官庁工事として県、市より多数発注され、いくらか仕事量が増えている会社もある。

内装工事業

12月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比30.4%で減少、壁装ラベル対前年同月比175.5%で増加、じゅうたん等ラベル対前年同月比37.5%で減少となった。ラベルの売上高は昨年を上回ったものの、特にカーテンラベルの売上数が低迷している。公共事業の減少も響いているが、今後もさらに悪化の状況が続くそうである。

建設業（鹿児島市）

将来の展望が開けない。

建設業（曾於市）

公共工事の減少で、受注競争により低価格での受注が続き、利益率の減少と資金繰りが厳しく、経営状況は改善されない。

貨物自動車運送業

12月に入り燃料価格が高止まりである。12月22日に発表された税制改正大綱で、軽油引取税の32.1円は現状維持のままとなり、貨物運送業にとっては非常に頭の痛い問題である。

運輸業（個人タクシー）

例年12月はタクシー業界にとって繁忙期であったが、今年は厳しい12月であった。忘年会の減少等による営業収入が思うように上がらなかった。又来年はもっと厳しい年になりそうである。21年10月1日施行されたタクシー特措法を静観していきたい。

倉庫業

景気の冷え込みは、年末になっても好転しなかった。県内保管業者も同様に景気の好転は見えていない。平成22年は少しでも景気回復ができるように願っています。

中央会関連主要行事予定

平成 22 年 1 月	
20 (水) 14:00	事務局代表者講習会 鹿児島市「サンロイヤルホテル」
21 (木) 14:30	地域力連携拠点セミナー 鹿児島市「宝山ホール」
21 (木) 18:30	中央会青年部会OB会 鹿児島市「ホテル・レクストン鹿児島」
28 (木) 13:30	組合自治監査講習会 鹿児島市「アーバンポートホテル」
平成 22 年 2 月	
5 (金) 13:30	組合登記の実務及び独禁法の概要等講習会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
16 (木) 13:30	鹿児島県食品産業協議会「消費者代表と食品加工業界との懇談会」 鹿児島市「サンロイヤルホテル」
18 (木) 13:30	地域力連携拠点セミナー (知的財産) 鹿児島市「宝山ホール」
25 (木) 10:00	組合決算講習会 鹿児島市「マリンパレス鹿児島」

組合講習会開催のご案内

組合員及び組合事務担当者を対象に、実務面での更なる知識習得やスキル向上を目的に、組合講習会を開催します。

- 開催日時 ●開催場所は上記主要行事を参照。
- テーマ

(1) 登記の実務

最近の法務局出張所の統合に伴い、申請方法等が変更になっています。変更点や留意点を中心にご説明します。 《講師》鹿児島地方法務局

(2) 改正独占禁止法の概要と留意点

昨年6月に改正された独占禁止法の内容を踏まえた事業者や事業者団体が留意すべき点を分かりやすくご説明します。 《講師》公正取引委員会九州事務所

経営者の皆さんに退職金を!!

小規模企業共済制度のご紹介



小規模企業共済制度は、法律で定められた経営者向けの退職金制度です。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- 小規模企業共済法に基づいた制度です
- 廃業時・退職時に共済金を受け取れます (受け取りは、一括・分割・併用のいずれかを選べます)
- 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- 掛金は毎月1,000円～70,000円で、全額所得控除になります
- 毎月の掛金は口座振替です
- 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会

TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

美味しい時間を3つのレストランで

カジュアルにバイキングを



カフェレストラン トリアン

四季折々の会席料理を



日本料理 七彩

桜島を眺めながらフルコースを



スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone:099-253-2020
http://www.sunroyal.co.jp

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車共済



県共済

鹿児島県火災共済(協)
鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小 正 芳 史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099)227-3595



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金は、平成20年10月1日から株式会社になりました。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として

引き続き、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、
全力で努力を続けてまいります。

鹿児島支店 〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 TEL : 099 (223) 4101 ●高見馬場ワシントンホテル筋向い

with you

中小企業がこしま1月号 平成22年1月10日発行（毎月10日発行）第六五号

定価二〇〇円